

各位

株式会社ゲオホールディングス

1 点モノの宝物が集まるセカンドストリート
衣料・服飾品のカジュアル・ラグジュアリーブランド
2025 年上半期 販売数量ランキングを発表！

～カジュアル・ラグジュアリーともにトップ 3 は昨年から変わらず～

株式会社ゲオホールディングス（本社：愛知県名古屋市中区、代表取締役社長執行役員：遠藤結蔵）のグループ会社である株式会社セカンドストリート（本社：愛知県名古屋市中区、代表取締役社長：一戸綱樹）は、売上構成比が特に大きい衣料・服飾品のカジュアル・ラグジュアリーブランドを対象に、全国約 900 店舗における『2025 年上半期 販売数量ランキング』を調査しました。

カジュアルブランドは 1 位「THE NORTH FACE」、2 位「LEVI'S」、3 位「POLO RALPH LAUREN」、ラグジュアリーブランドは 1 位「COACH」、2 位「LOUIS VUITTON」、3 位「GUCCI」という結果になり、それぞれ昨年からトップ 3 の順位に変動はありませんでした。カジュアル・ラグジュアリーブランドともに、トップ 3 のブランドの人气が確立していると言えます。

カジュアルブランドにおける注目ブランドは、6 位に順位を上げた「STUSSY」。現行品の人気もさることながら、1980 年代から 1990 年代にかけて販売された OLD STUSSY がファッション感度の高い層から支持され、多くの人気を集めています。

ラグジュアリーブランドで順位を上げたのは、6 位「HERMES」、9 位「CHANEL」の 2 ブランド。ラグジュアリー市場における価格改定の影響により、中でも特に高価格帯である両ブランドの中古品の需要が増したことがうかがえます。

■カジュアルブランド 販売数量ランキング

順位	傾向	前年 順位	ブランド名	
	→	1	THE NORTH FACE	ザ・ノース・フェイス
	→	2	LEVI'S	リーバイス
	→	3	POLO RALPH LAUREN	ポロ ラルフ ローレン
4	→	4	Supreme	シュプリーム
5	→	5	DIESEL	ディーゼル
6	↑	7	STUSSY	ステューシー
7	↓	6	patagonia	パタゴニア
8	↑	9	NEW ERA	ニューエラ
9	↓	8	Columbia	コロンビア
10	→	10	Carhartt	カーハート
11	→	11	MICHAEL KORS	マイケル・コース
12	↑	15	RALPH LAUREN	ラルフローレン
13	↓	12	X-LARGE	エクストララージ
14	↓	13	VANS	バンズ
15	↑	16	mont-bell	モンベル

■カジュアルブランド担当者コメント

カジュアルブランド販売数量ランキングでは、1位「THE NORTH FACE」、2位「LEVI'S」、3位「POLO RALPH LAUREN」となりました。今期も引き続き、アウトドアブランドやストリートブランドがランキング上位を席巻しました。中でも6位にランクアップした「STUSSY」は、「ヴィンテージ志向による OLD STUSSY 人気」と「Y2K ファッションとしての現行品人気」の2つの側面で、非常に強い存在感を示しています。OLD STUSSYはその希少性、そして当時のストリートカルチャーを象徴する魅力から、リユース市場で高値を呼び、特に2000年代初頭のY2Kファッションを追求する層から支持を得ています。一方で、現行のSTUSSYも人気ブランドとの積極的なコラボレーションが常に話題を呼び、幅広い層から支持されています。買取競争が激化するリユース市場において、安定的な在庫確保が課題と言えます。

(株)ゲオ セカンドストリート商品部 セカンドストリート商品1課
リユースバイヤーユニット (カジュアル衣服) 近藤

■ラグジュアリーブランド 販売数量ランキング

順位	傾向	前年 順位	ブランド名	
	→	1	COACH	コーチ
	→	2	LOUIS VUITTON	ルイ・ヴィトン
	→	3	GUCCI	グッチ
4	→	4	PRADA	プラダ
5	↑	6	HERMES	エルメス
6	↓	5	DIOR	ディオール
7	→	7	Salvatore Ferragamo	サルヴァトーレ フェラガモ
8	→	8	CELINE	セリーヌ
9	↑	10	CHANEL	シャネル
10	↓	9	EMPORIO ARMANI	エンポリオアルマーニ
11	→	11	FENDI	フェンディ
12	→	12	YVES SAINT LAURENT	イヴ・サンローラン
13	→	13	BALENCIAGA	バレンシアガ
14	→	14	ARMANI EXCHANGE	アルマーニ エクスチェンジ
15	→	15	TIFFANY&Co.	ティファニー

■ラグジュアリーブランド担当者コメント

ラグジュアリーブランド販売数量ランキング1位は「COACH」、2位は「LOUIS VUITTON」、3位は「GUCCI」となりました。6位にランクダウンしたものの、「DIOR」はSNS戦略の成功で現在のリユース市場の動向にも影響を与えています。特に、Y2Kファッションのリバイバルでレトロフューチャーな雰囲気を持つ独自のトレンドを築き、若い世代から支持を得ています。「ディオール・オブリーク」ロゴが用いられたアイテムや「サドルバッグ」は人気が高く、依然相場は高騰し希少性も高いため、常に在庫が不足している状況です。2025年6月より、メンズ、レディースともに長年勤めたアーティスティックディレクターの交代で、一次市場では現在、大きな転換期を迎えています。新たな方向性が消費者にどのように受け入れられるかによって、今後、リユース市場での需要と価値が変わってくる可能性があります。注視が必要です。

(株)ゲオ セカンドストリート商品部 セカンドストリート商品1課
リユースバイヤーユニット (LUXB) 百田



<カジュアル・ラグジュアリーブランド イメージ画像>

■『2nd STYLE』ではアイテム別のブランドランキングも紹介

おしゃれや暮らしに役立つ情報を発信するオウンドメディア『2nd STYLE』では、Tシャツやボトムス、バッグといったアイテム別のブランドランキングも掲載しています。アイテムによって、ブランドの人気は千差万別です。ご興味のある方は、こちらもぜひご覧ください。

(※) 調査期間：2024年4月～2025年1月

人気ブランドをお得にGET！古着で買うべきブランドランキングTOP10【メンズ編】

URL：<https://www.2ndstreet.jp/2ndstyle/fashion/29902/>

人気ブランドをお得にGET！古着で買うべきブランドランキングTOP10【レディース編】

URL：<https://www.2ndstreet.jp/2ndstyle/fashion/29299/>

■セカンドストリートについて

国内外に1,000店舗以上を展開し、「捨てない生活を応援する」総合リユースショップです。衣料品やバッグ・靴・アクセサリなどの服飾品、家具、家電、スポーツ用品、キッズ用品など、さまざまなアイテムの買取・販売を行っています。ありとあらゆるアイテムを取り扱う大型店舗から各商材に特化した専門店まで、セカンドストリートは多様な店舗タイプとオンラインサービスで、日常の暮らしにリユースを提案します。



■セカンドストリート公式サイト：<https://www.2ndstreet.jp>

■セカンドストリートオンラインストア：<https://www.2ndstreet.jp/store>

■セカンドストリート公式Instagramアカウント：2ndstreet_official

■セカンドストリート公式Xアカウント：@2ndSTREETjp

以上